

## 2 パートタイム労働者の状況

労働組合員数（単位労働組合）のうち、パートタイム労働者についてみると113万1千人となっており、前年に比べて10万6千人(10.3%)の増、全労働組合員数に占める割合は11.4%で、前年より1.0ポイント上昇となっている。

また、推定組織率（雇用者数（第2表注1）参照）に占めるパートタイム労働者の労働組合員数の割合）は7.5%で、前年より0.5ポイント上昇となっている。（第2表）

**第2表 パートタイム労働者の労働組合員数及び推定組織率の推移（単位労働組合）**

| 年       | パートタイム労働者の労働組合員数 |        |      | 全労働組合員数に占める割合 | 雇用者数 <sup>1)</sup> | 推定組織率 <sup>2)</sup> |
|---------|------------------|--------|------|---------------|--------------------|---------------------|
|         | 対前年差             | 対前年増減率 |      |               |                    |                     |
|         | 千人               | 千人     | %    | %             | 万人                 | %                   |
| 平成 24 年 | 837              | 61     | 7.9  | 8.5           | ...                | ...                 |
| 25      | 914              | 77     | 9.2  | 9.3           | 1,392              | 6.6                 |
| 26      | 970              | 56     | 6.2  | 9.9           | 1,439              | 6.7                 |
| 27      | 1,025            | 55     | 5.7  | 10.4          | 1,469              | 7.0                 |
| 28      | 1,131            | 106    | 10.3 | 11.4          | 1,517              | 7.5                 |

注： 「パートタイム労働者」とは、正社員・正職員以外で、その事業所の一般労働者より1日の所定労働時間が短い労働者、1日の所定労働時間が同じであっても1週の所定労働日数が少ない労働者又は事業所においてパートタイマー、パート等と呼ばれている労働者をいう。

- 1) 「雇用者数」は、いずれも労働力調査（総務省統計局）の各年6月分の前数値を用いており、就業時間が週35時間未満の雇用者数から従業上の地位が「正規の職員・従業員」を除いた雇用者数に、就業時間が週35時間以上で雇用形態（勤務先での呼称による）が「パート」（いわゆるフルタイムパート）の雇用者数を加えた数値である。
- 2) 「推定組織率」は、パートタイム労働者の労働組合員数を「雇用者数」で除して得られた数値である。